

2025 年度 経営学科 出張講義 一覧

No.	講義タイトル	講義内容	担当教員	講義形式	開催曜日 (前期) ※	開催曜日 (後期) ※	備考
1	ディスカッション で学ぶ租税法	実際にあった判例を用いて、ディスカッションを行い、租税法を学びます。裁判の解釈というのがどのようなものか、そしてその裁判の解釈に論理性が求められることを学びます。	小池和彰	ディスカッションを取り入れた 聴講形式	月、火、水、 木、金	月、火、 水、木、金	
2	杜の都仙台 400 年 の商工業の歴史／ 地域の魅力（歴史 文化）を活かす地 域振興	仙台は今から 400 年前に伊達政宗によって作られた城下町です。そこには 24 もの町人町が計画的に配置され商業や手工業が活発に営まれました。それらの歴史を探ることでこれまで気づかなかった仙台の魅力を知るとともに、それらを生かす町作り（地域振興）について考えてみたいと思います。	齋藤善之	聴講形式	月、火、水、 木、金	月、火、 水、木、金	
3	ビジネスと税	昨今、新聞等のメディアにおいて税や税に関する法律のニュースをみかけることが多くなっています。中には、デジタル経済に関するものや、複雑な企業取引に関連した高度な 이슈を含むものも散見され、理解をするのにも一苦労な場合があります。そこで、本講義では、近似の先端的な税の話題を解説しつつ、皆様と議論を交わしてみたいと思います。	堀治彦	聴講形式	月、火、水、 木、金	月、火、 水、木、金	
4	SDGs 時代における 企業の役割	SDGs を聞かない日のほうが少ないくらいにブームになっています。そもそも持続可能性は、企業においては CSR（企業の社会的責任）として、1990 年代から議論されてきました。本講義では、持続可能な発展を遂げるための CSR の性質、ならびに大企業や中小企業の取り組み事例を紹介することで企業の社会的役割について検討します。	矢口義教	聴講形式	月、火、水、 木、金	月、火、 水、木、金	

No.	講義タイトル	講義内容	担当教員	講義形式	開催曜日 (前期) ※	開催曜日 (後期) ※	備考
5	マーケティングで消費者の「買いたい」を知る	大量生産・大量消費の時代では、消費者に買ってもらえるものを作る必要があります。そのために、マーケティングを実施し、消費者の「買いたい」という心理を知る必要があります。本講義では消費者の心理を知るために、マーケティングにおいてどのような手法が実施されているかを紹介すると共に、消費・購買における消費者の心理的特徴を考えていきます。	工藤大介	聴講形式	月、火、水、 木、金	月、火、 水、木、金	
6	モノづくり中小企業の生き残り戦略	自動車部品・金型を手掛けるモノづくり企業が、市場競争の中でいかに存続・成長してきたかを、経営戦略論の理論を用いて解説します。	村山貴俊	聴講形式	金	火	
7	オリンピックなどのメガ・イベントの影響を観光学で読み解く	国内外から多くの来訪者を集客できるメガ・イベントが主催国の住民に与える影響を観光学の視点から解説します。	村山貴俊	聴講形式	金	火	

※ 「開催曜日」について

- (1) 本学の授業開講期間に出張講義を行う際の開催曜日の目安となります。
- (2) 「前期」は本学の「前期授業開講期間」を指します。
- (3) 「後期」は本学の「後期授業開講期間」を指します。
- (4) 開催曜日であっても都合により出席できない場合があります。
- (5) 授業休講期間（夏休みなど）の講義開催曜日は不定となります。
- (6) 本学の学事暦は本学ホームページ (<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/campuslife/schedule.html>) をご確認ください。